

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	5. 人事給与厚生研修システム事業費						
項	1. 総務管理費	細事業名							
目	2. 人事管理費	担当課・係	総務課		(執行課: 総務課)				

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	9,215	要 求								9,215
決定額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)			施 策	まちづくりの推進に向けて / 成果と効率性を重視した行財政運営の推進 / 人事・給与・厚生研修にかかる事務を効率化							
	【人事給与厚生研修システム整備に関する業務】			施策体系コード	06-01-02-20-60			事業番号	72-1			
	人事・給与・厚生研修にかかる事務を効率的に進めるためのコンピュータ整備とその維持管理を行います。			総事業費	74,950千円			事業期間	平成18年度～平成22年度			
				年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
					32,138	14,066	10,328	9,203	9,215			

(事業実施に関する根拠法令)

< 事業に関する説明 >

<p>(事業の説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の給料・各種手当の支給、各種個人別控除等給与支給に関する制度変更に対応するためのプログラム修正・開発および職員への運用支援・助言等。 ・平成19年度に譲渡を受けた健康管理システムの保守業務委託。 	<p>(事業の目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与計算の正確性の向上と運用性の改善 ・各共済制度に係るシステムの体系的な整備 ・職員の健康管理データの効率的活用 	<p>(事業の効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与支給計算事務の効率化 ・各所属の庶務的事務の軽減 ・健康管理事務の効率化により、きめ細かい健康管理指導が可能になる
<p>(事業実施上の問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部機関(各共済組合、生命保険会社等)とのデータ交換方法の相違 	<p>(前年度からの見直し点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与制度変更による給与支給計算、共済等控除計算のプログラム、画面、帳票の修正及び関連プログラムの修正に5人月 ・システム修正に伴う給与計算操作支援、および人事系システム修正サポート費、環境整備、データベースメンテナンス等4人月 	<p>(見積りに関する特記事項)</p>